○笈懸坂

峯吉川白滝の行者の洞の付近にある坂で、昔、この峯修行の時、ここに笈をすえけむざきのあゆひをしめ直し休息したもので、そのためこの名がついたという。羽黒山にも笈懸ケ石があるが、これもこの坂と同じことから名付けられたものという。（峯吉川）